

人と猫が ともに過ごすために

私たちにとって身近な動物である「猫」。

人懐っこくて、心を癒してくれる存在である一方、役場や保健所には糞尿による悪臭被害、発情期の鳴き声などで多くの苦情が寄せられています。

人がとった行動から不幸な猫を増やさないために、猫との正しい付き合い方を知ることが大切です。



猫の習性

①エサがあるところに集まる

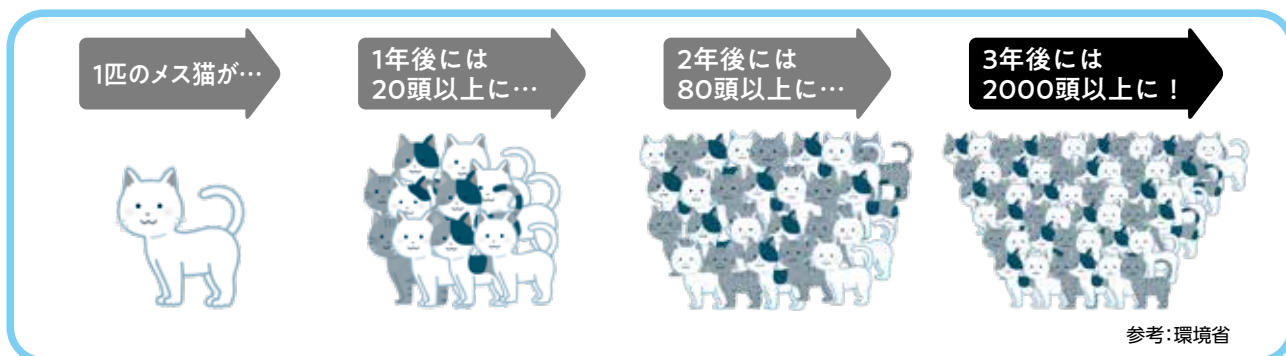
一度エサを与えてしまうと、またエサがもらえると期待してその場に集まり続けます。

②本能で繁殖をする

一か所に多くの猫が集まると、パートナーが増え、繁殖する機会が増えます。

③年に発情期が2～4回

猫は繁殖力の強い動物であり、年に2～4回、1回に4～8頭の子猫を生みます。メス猫は、生後4～12か月で子猫を生めるようになります。



野良猫に無責任にエサをあげるのはやめましょう。

「かわいい」「かわいそう」という安易な気持ちでエサをあげ続けると、飼い主のいない「かわいそうな猫」が増え続けます。



飼い主のみなさんへ

「ペットを飼う」ということは、そのペットの **命を預かる** ということです。飼い主には、動物が健康で快適に暮らせるようにし、最後まで飼いつける責任があります。人も動物も幸せに暮らすために、飼い主が果たすべき責任について考えましょう。

不妊去勢手術

むやみに繁殖させないように、不妊・去勢手術をしましょう。飼っている猫が増えすぎて、管理できなくなることがあります。

病気の知識と予防

病気や感染症等の正しい知識を持ち、予防に努めましょう。

身元表示

逃げ出したり、迷子になったりした場合、飼い主がすぐわかるように、首輪や迷子札、マイクロチップ等をつけるようにしましょう。

室内飼い

室内で飼うことで、交通事故や猫同士のけんか、病気の感染等を防ぐことができます。糞尿被害や畑荒らしなどのご近所トラブルもなくなります。

終生飼養

ペットがその命を終えるまで責任をもって適切に飼うこと。種類や習性に応じた飼育環境を整え、健康や安全に気を配りましょう。

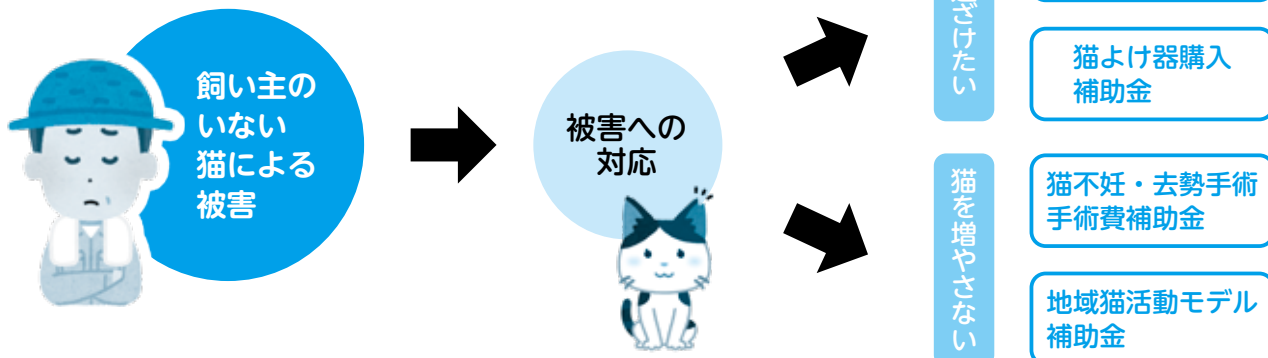




伯耆町の取組み

被害に苦慮している人の経済的負担の軽減や、野良猫の増加抑制を図ることも目的に、町では様々な助成を行っています。

飼い主のいない猫(野良猫)にお困りの人へ



猫よけ器(超音波発生器)の購入補助金

[対象者等]

- ・町内に住所を有し、現に居住している人およびその世帯員（法人は除く）または、町内の集落
- ・1世帯につき 猫よけ器 2台まで（集落10台まで）
- ・対象者等が購入した猫よけ器（新品、町内に設置）

[補助金額]

購入額（税込）の2分の1以内で、100円未満の端数は切り捨て
※補助金の限度額：1台につき5,000円



猫よけ器

犬用・猫用捕獲器、猫よけ器(超音波発生器)の貸し出し

[貸出条件] ※いずれも貸出料は無料です。

●犬用・猫用捕獲器

伯耆町に住所のある人や事業所等、集落に1台、期間は15日以内
年度内に何度も貸出ができます。

●猫よけ器

伯耆町に住所のある人や事業所等、集落で1回につき2台、期間は15日以内
年度中に1回のみ貸出ができます。

乾電池は借受者が用意してください。

[申請に必要なもの]

印鑑、身分証明書 ※数に限りがあります。貸出状況を電話で確認のうえ、地域整備課で申請してください。

購入前にお試し
利用できます

猫の不妊・去勢手術費の補助金

[対象者]

- ・伯耆町に住民登録があり、町内に居住している人、または町内の集落
- ・県内の動物病院で手術を実施する人
- ・ほかの補助制度の交付を受けていない人

[補助金額]

●飼い猫…手術費用の半額（上限10,000円）

●飼い主のいない猫…手術費用の3/4（上限15,000円）

ただし、手術費用の3/4が10,000円以下の場合、10,000円を上限とし手術費用の全額
（令和6年度から拡充しました。）

例) 手術費用13,000円×3/4=9,750円≤10,000円 補助額10,000円 自己負担額3,000円

手術費用14,000円×3/4=10,500円≥10,000円 補助額10,500円 自己負担額3,500円



申請方法等、詳細は町ホームページをご覧ください。地域整備課までお問い合わせください。

問い合わせ先

地域整備課 環境整備室 ☎ 0859-68-5539

伯耆町ホームページ▶

